

しん えい 伸 叡 月 報

2026年2月号

1月の授業記録をお送りいたします。

早いもので年が明けてから1か月、朝晩の冷え込みがより厳しく、立春とは名ばかりの寒い日々が続くものの、いつの間にか遅くなっている日の入りも相まって、来るべき本当の春も間近かと思う今日この頃ですが、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて2月は、学年ごとの学習がいよいよ佳境に入る時期です。とりわけ高校受験生・大学受験生にとっては、追い込み・仕上げの段階と言えます。不安のあまり、いろいろ新しいものに手を出したくなりますが、そうした迷いを払いのけて、「これまでにできた問題が今でもできる」と安心と自信を持つための演習を行いましょう。

また、今年は受験生でなくても、将来の高校受験・大学受験では、今まさに学習している内容も出題範囲です。特に公立高校入試の出題範囲は「中学校における平素の学習を重んじ、中学校学習指導要領に基づいて出題する」とされていますが、実質は小学校を含めた義務教育の9年間と言ってもよいでしょう。そこで学ぶものは、社会生活を営む人間に必要な知識や能力として、歴史のふるいにかけられたものばかりです。教わった直後のテストで点を稼いでおしまい、とはせずに、しっかりと身に付けるようにしましょう。

いずれにせよ寒い時期なのは間違いありませんので、風邪などひかぬよう、体調管理には十分ご注意ください。



【教室からのお知らせ】

① 2月7日(土)～28日(土)に定期面談を実施いたします。

期間を延長しました。詳しくは先般(現中3生・高3生を除く)ご家庭宛にお送りしました新年度・定期面談のご案内をご参照ください。皆様のご参加をお待ちしております。

② 春期講習を3月24日(火)～4月6日(月)に実施いたします。

ご案内を3月初頭に発送の予定です(ここでは日程のみお知らせいたします)。

学習のアドバイス

今回は、算数や数学の「公式」についてお話しします。

小学4年で教わる「長方形の面積＝たての長さ×横の長さ」を皮切りに、面積、体積、速さ、割合、さらに2次方程式の解の公式や三平方の定理まで、中学卒業までにいくつもの公式が現れます。それらの多くは単元として範囲を限定されたうえで紹介され、定期テストなどでは決まった条件の下で公式に当てはめて計算をすれば正解できるので、それぞれの公式を覚えた直後はそれらが「楽に答えを出せる便利な道具」に見えます。実際、例えば範囲が多角形の面積に限られたテストで、図形が描かれていなくても「底辺」と「高さ」、そして平行四辺形か三角形か台形かがそれ

ぞれ与えられていれば、公式に当てはめて正解を出すことは造作もないことです。

しかしその「便利な道具」が、どのような用途のために、どのように作られ、どのような仕組みになっているかまで理解している人は、残念ながら多くありません。学年末テストや模擬試験などといった、範囲の広い総合問題になると、公式を使って楽に答えを出そうとして、そこに使えるのかもわからない公式を当てはめて、結局不正解、ということも多発します。

公式は確かに便利な道具です。しかし万能ではありません。世の中に便利な道具はたくさんありますが、道具が便利になればなるほど、それぞれの用途は狭くなります。公式も同じで、便利な公式ほど使用条件が限られていきます。

例えば、面積や体積に関する公式は、すべて直角の存在が前提になっています。面積や体積を、「単位面積・単位体積を持つ正方形・立方体何個分」として表すことが古くから受容されているうえ、その正方形・立方体には直角以外の角が存在しません。だから底辺と高さ、底面と高さとして使いたいものが垂直に交わっていることが確認できて、初めて公式に当てはめることができるのです。さらに「底辺」「底面」とあっても、それは「下にある辺」「下にある面」という意味ではありません。算数・数学でいう「底(てい)」は、「かけ算で使う数」という意味を含みます。その「底」と高さが垂直に交わってさえいれば、「底」がそそり立っていたり最上部にあったりしても全然かまわないのです。

このように、すべての公式は一定の条件を満たした場合に少ない手間で答えを求める手段です。ただし便利に使うには、その「一定の条件」を見極めなければなりません。これはちょうど、世の中にあまたある便利な道具、またパソコンやスマホのアプリも使い方が正しくないと本来の性能を発揮できないばかりか、様々な弊害をもたらすことがあるのと同じです。特にアプリは適切なものを正しく使えば簡単に問題を解決してくれますが、正しくないアプリや使い方ではトラブルの原因にもなりかねません。個々の道具やアプリがどのようなにはたらくかまでは知らなくても、それらの用途と、使える場合だけでなく使えない場合を必ず確認するようにしましょう。公式も、使い方だけでなく、「こういう場合は使えない」も知って初めて「便利な道具」になるのです。



～雑感～

受験生に毎年聞かせることですが、そもそも準備万端で入試に臨める受験生などいません。準備万端になるためには、それこそ一生分勉強しなければならないでしょう。

本番でものをいうのは、正答率の低い難問を解ける力ではなく、正答率の高い、簡単な問題を確実に解く力です。それらを本番で確実に解ける確率をできるだけ上げるために、同じ問題でいいので何度も繰り返し、「これはできる」と安心できる問題を増やしていきましょう。簡単な問題でこそミスが出やすいのも事実です。簡単に解けた、と安心する前に、正しく解けているか見直しをして、ぜひ合格を勝ち取ってください。

2月授業スケジュール							3月授業スケジュール						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
1 休み	2	3	4	5	6	7	1 休み	2	3	4	5	6	7
8 休み	9	10	11	12	13	14	8 休み	9	10	11	12	13	14
15 休み	16	17	18	19	20	21	15 休み	16	17	18	19	20 休み	21
22 休み	23	24	25	26	27	28	22 休み	23	24 春期・○	25 春期・○	26 春期・○	27 春期・○	28 春期・○
※2月11日と23日は通常授業を行います							29 休み	30 春期	31 春期				